



GIAHSの手法に基づく持続可能な農業生産と農産物システム(ウェビナー)

1. 背景

既存の食料システムは、農薬や肥料の過剰使用、温室効果ガスの排出、水資源の多用、生物多様性の損失、土壌の劣化などさまざまな環境負荷を引き起こしているため、食料システムをより強靱で持続可能なものに変革することが求められてきており、近年国際社会においてその重要性がますます認識されています。

FAOは、生物多様性保全と農業の環境負荷軽減の重要性に鑑み、文化や生物多様性と関係性を有しつつ、その地域の気候や自然条件に適応し、後世に継承されるべき持続可能な伝統的農林水産業システムを「世界農業遺産。(GIAHS)」として認定しております。2024年2月現在、世界26カ国86拠点が指定されてます。

このような状況を背景に、日本の拠出金による事業、「持続可能な食料システムの推進・普及(GCP/GLO/1185/JPN-F)」では、優れた活動に関する情報収集や分析を行うウェビナーを開催し、農業生産と供給チェーンでの環境への配慮の向上や環境負荷低減を促進するための適切な農業慣行に関する知見を深めることを目指しています。

2. ウェビナーの概要

このウェビナーでは、伝統的な知識と実践に基づいて、農業生産と供給チェーンの持続可能性を振興する取組みを長年実践してきた世界農業遺産認定地を招待し、情報交換と経験共有を行います。

3. 日程と会議概要

- 日程: 2024年4月25日～26日: 13:00-16:00 (中央ヨーロッパ時間): 日本時間20時～23時
- 会議形式: Zoomを使ったビデオ会議
- 会議の録画、発表資料などは、会議終了後、GIAHS のウェブサイトから閲覧できます。

4. 発表者: GIAHS 認定地の代表者

5. 目的:

- i. GIAHS認定地における、環境に優しい生産、より良い資源管理、生物多様性保全、気候変動の緩和を通じた持続可能な農業(可能な場合はその供給チェーン)に貢献できる効果的な取組みと手法に関する情報や経験の交換。
- ii. 可能であれば、これらの優れた取組みを他の農業地域に適用し、小規模家族農家に利益をもたらすことができる手法も探る。

6. 言語: 英語、フランス語、スペイン語、日本語



Provisional Agenda and Timetable

4月25(木曜日)

Opening		
13:00 - 13:10	ウェビナーの概要	遠藤芳英 GIAHS Coordinator, FAO
13:10 - 13:20	開会の挨拶	四日市 正俊 農林水産省大臣官房審議官
Presentation of Good Agricultural Practices for Sustainable Production		
13:20 - 14:20 40分 発表 20分 質疑	環境に優しく、よりよい資源管理、生物多様性保全、気候変動緩和、生態系に優しい生産に貢献する伝統的知識に基づいた GIAHS 認定地の農業手法の発表	武蔵野の落ち葉堆肥農法 世界農業遺産認定地 武蔵野落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会 木村氏
14:20 - 14:30	Short Break	
14:30 - 15:30 40分 発表 20分 質疑	環境に優しく、よりよい資源管理、生物多様性保全、気候変動緩和、生態系に優しい生産に貢献する伝統的知識に基づいた GIAHS 認定地の農業手法の発表	オーストリア Hay Milk 生産 世界農業遺産認定地 Mr. Karl Neuhofer; Chairman of ARGE Heumilch Österreich Ms. Heidi Trettler' Marketing Officer, ARGE Heumilch Österreich
15:30 - 16:00	Summary of the Presentation	

April 26 (Friday)

Presentation of Good Agricultural Practices for Sustainable Production		
13:00 - 14:00 40分 発表 20分 質疑	環境に優しく、よりよい資源管理、生物多様性保全、気候変動緩和、生態系に優しい生産に貢献する伝統的知識に基づいた GIAHS 認定地の農業手法の発表	チュニジア GAFSA オアシス 世界農業遺産認定地
14:00 - 14:10	Short Break	
14:10 - 15:10 40分 発表 20分 質疑	環境に優しく、よりよい資源管理、生物多様性保全、気候変動緩和、生態系に優しい生産に貢献する伝統的知識に基づいた GIAHS 認定地の農業手法の発表	アクアドル チャクラ世界農業遺産認定地 Professor María Gabriela Zurita, Researcher of Agroecology, Regional University IKIAM
15:10 - 15:40	農業者の持続可能な農法を支援する供給チェーンの事業者の取組	MAMANOCHOCOLATE 代表取締役 江澤孝太郎
15:40 - 16:00	全体のまとめ	